

学習計画について

シンガポール日本人学校中学部

本校は、海外で生活する中学生に対して、日本国内で生活している生徒と同じ、またはそれ以上の学習機会を提供することを使命としています。日本国内と同じ教科書を使い、日本国内の生と同じ学習単元を学んでいきます。指導をする先生は、日本国で認められた教員免許を有する先生（native教員を除く）です。

学習単元は、日本の学習指導要領にそって進められますが、海外にある立地をいかして、シンガポールの歴史や環境などに触れたり、日本と比べたりしながら学習できるようにしています。

中学校では、同じ学年の生徒が一斉に同じ内容で試験を行います。本校では「総合考査」と呼んでおり、学習の到達度と評価をはかる大変重要な試験です。本校では、7月初旬・10月上旬・11月中旬・2月初旬の年4回行われます。

評定（成績）は、総合考査やふだんの授業で課される課題に対する取り組みなどをもとに年3回評価されます。1学期末には1学期中、2学期末は2学期中の成績評価が行われ、3学期末には1年間を通した成績評価が行われます。

各学年の各教科でどのような単元を学習するかは、別に示す学習計画表を参考にしてください。

人に優しさ、自分に強さ

Be Kind Others, Strengthen Yourself